

仕 様 書

1 入札番号 総病管第 62-49 号

2 器械の名称及び数量 ラジオ波焼灼装置 1 式

3 機器の構成

部署・部屋名	手術室
調達機器名	ラジオ波焼灼装置
調達数量	1 式

1. 機器の構成（1 式の構成）

- 1-1 ラジオ波焼灼装置
- 1-2 付属品
- 1-3 取扱説明書

2. 構成品の仕様

- 2-1 ラジオ波焼灼装置は、以下の要件を満たすこと
 - 2-1-1 本装置は、経皮的あるいは、外科的手技において電極からラジオ波帯の高周波電流を患部組織（肝悪性腫瘍等）へ流し、組織を凝固される装置であること
 - 2-1-2 外形寸法は W440×D366×H175mm 程度であること
 - 2-1-3 本体重量は 15kg 以内であること
 - 2-1-4 基本周波数は、470～480kHz 程度であること
 - 2-1-5 定格出力は 4A 以下であること
 - 2-1-6 表示パラメータは、インピーダンス(Ω)、電流(A)、出力(W)、電極温度($^{\circ}\text{C}$)または、インピーダンス(Ω)、レジスタンス、設定出力、エネルギー総量、出力時間、平均出力であること
 - 2-1-7 通電制御方式は、電極間の電気抵抗値をモニタリングしながら、変化に応じて高周波出力を自動的にコントロールできること
 - 2-1-8 使用中は、電極内部に冷却水を灌流させ、電極の温度上昇を抑える構造により、炭化や通電障害を防止できる機能を有すること
 - 2-1-9 本装置は、装置全体への電源の供給と操作及び制御を行う電源装置と、電極へ冷却水を供給するポンプを主体とする送水ユニット等から構成されること
 - 2-1-10 電極の出力操作を行うフットスイッチを有すること
 - 2-1-11 電源装置、送水ユニット、その他必要となる周辺機器を搭載できる専用の架台を有すること
 - 2-1-12 モノポーラのシステムで、対極板は組織接触部の一定温度超えないようになっていること
- 2-2 送水ユニット(ポンプ)の主要諸元は、以下の要件を満たすこと
 - 2-2-1 外形寸法は W436×D370×H175mm 以内であること
 - 2-2-2 重量は 12kg 以内であること
 - 2-2-3 電源は AC100～240V50/60Hz であること
 - 2-2-4 定格入力 800mA 以下であること
- 2-3 付属品
 - 2-3-1 カート、本装置のセットアップ及び通常運転に必要なケーブル類、場合により PC、トランス等の周辺

機器を付属させること

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 2-4 | 取扱説明書 |
| 2-4-1 | 納品時に、関連する規格性能取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること |

4 その他

- (1) 搬入設置、撤去、運転調整（オンライン接続等含む）及び諸手続き一式を含む。
- (2) 機器は、本院の望む方法で本院の望む時期・場所に設置し、機器の設置に伴う設備工事費一式（二次側）を含む。
- (3) 本仕様書に明記されていない事項であっても、本装置の運用上必要な事項は怠りなく装備あるいは施工し、疑義については本院と協議し、その指示に従うこと。
- (4) 主要諸元はメーカーの仕様による。
- (5) 接続する電源系統の地絡の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- (6) 電気容量、入力電圧、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること。
- (7) 養生は受注者負担とする。

5 搬入場所及び保守体制

(1) 搬入場所

静岡県立総合病院先端医学棟 手術室

(2) 保守体制

本院から要請のあった場合は、迅速な保守サービスができる体制であること。

納入後翌年度末までは、機器が正常に稼働するために必要な保守・点検（定期交換部品代含む）を無償ですること。

機器の部品は準備し、適正な価格で供給すること。